

ちよう かん

伊予松山城鳥瞰復元図 (五層天守時代)

イラスト：香川元太郎、文・監修：西ヶ谷恭弘



加藤嘉明が築城し、
藩主忠知時代に完成した伊予
松山城の完成時、臨時の姿を復元した。築城
当初、本丸と大天守以下、本壇の礎と礎は白亜秘塗込で
あったと伝わる。二の丸は城主の居館で、三の丸北側に居館が移る前
の状況を再現した。二の丸と東曲輪の間には、加藤嘉明入封時の居館が置まれ
ていた。また図右上の土塁と堀は、江戸初期の絵図に描かれている未完成に終わった
幻の想像の水堀と土塁である。